

景観形成重点地区の選定の結果等について

1 選定の結果

景観形成重点地区については、都市マスタープランにおいて拠点とされていることや、坂・緑といった区の景観特性が見られるなど、客観的な選定指標に基づき、景観審議会において選定を行いました。

その結果、根津の「下町情緒が色濃く残る住宅地」を景観形成重点地区のモデル地区に選定しました。今後は、地区住民との協働により、路地や植木、格子戸などにより醸し出される下町らしいまち並みに調和する建築物等となるよう、外観のデザインや色彩などを規制・誘導するための景観形成基準等を検討します。

2 地区の範囲

根津駅周辺地区は、文京区都市マスタープランにおいて、下町隣接地域の地域拠点として位置付けられています。地区住民とのワークショップ等の協働により、まちづくりを進め、平成20年3月に「根津駅周辺地区まちづくり基本計画」を策定し、平成22年3月に「根津駅周辺地区まちづくりガイドライン（たたき台）」を作成しました。

景観形成重点地区は、「根津駅周辺地区まちづくり基本計画」の「土地利用方針」における「低中層住宅・商業共存エリア」及び「低中層住宅エリア」を中心にした地区とします。

なお、具体的な地区の範囲については、町会及び商店会の意見を聴きながら、ワークショップを通して、地区住民との協働により検討していきます。

3 進め方

平成23年度	1月	12日	地域活動センター所長会 報告
		13～20日	根津弥生七ヶ町連合会会長、関係町会長及び商店会長に個別訪問・説明
		18日	文京区町会連合会 報告
	2月	30日	根津弥生七ヶ町連合会 報告
		9日	根津弥生七ヶ町定例役員会 報告
		6～10日	関係町会の集会に出席・説明
		24日	説明会開催のお知らせを各戸配布（2ページの概ねの対象範囲内）
	3月	25日	区報掲載（説明会開催について）
		9～10日	説明会開催
		4月以降	ワークショップ開催
平成24年度			

